

第 5 回日進市道の駅整備検討委員会会議録

日 時 平成 30 年 2 月 16 日（金） 午後 3 時から午後 3 時 50 分まで

場 所 日進市役所 4 階第 1 会議室

出 席 者 〈委員〉
伊豆原浩二、鵜飼宏成、亀倉正彦、内田好昭、石黒秀一、中村雄一、蟹江栄吾、
幸村好美、古賀英治、菅沼成明、住田穂積、平真弓、森川敏育、加藤由喜雄
〈オブザーバー〉
小柳和人（愛知県建設部道路維持課課長補佐）
河合誠（愛知県尾張建設事務所道路整備課長）
金山敏和（市企画部長）、遠松誠（市建設経済部長）

欠 席 委 員 間瀬真由子

事務局（説明のため出席した職員の職氏名）
宇佐美博（建設経済部次長兼道路建設課長）、高柳秀史（同課課長補佐）、清水
幸敬（同課用地係長）下村昂平（同課工務係主事）
伊藤孝明（建設経済部特命事項支援員）、加藤博之（都市計画課担当課長）

傍聴の可否 可

傍聴の有無 有（14 名）

議 題 議題 1：パブリックコメントの実施結果について
議題 2：基本計画（案）の策定について

配 布 資 料 資料 1：第 5 回日進市道の駅整備検討委員会 次第
資料 2：第 5 回日進市道の駅整備検討委員会 座席表
資料 3：第 5 回日進市道の駅整備検討委員会 資料
資料 4：第 5 回日進市道の駅整備検討委員会 参考資料
資料 5：日進市道の駅基本計画（案）
資料 6：日進市道の駅基本計画（案）概要版

議事及び発言内容

発言者	内容（要旨）
	・開会(午後 3 時)
委員長	・傍聴者の確認
事務局	傍聴の申し出あり(14 名)。傍聴者入室。
委員長	それでは、議題に移りたいと思います。 本日の議題は 2 点です。資料については、各議題に関連があることから、事務局より一括で資料説明をお願いします。
事務局	(資料 3、資料 4、資料 5、資料 6 を用いて説明)
事務局	本日欠席されました委員から、事前に本日の資料と議題内容について、ご意見をいただいております。議題 1「パブリックコメントの実施結果について」は特に意見なし、議

	<p>題 2「基本計画(案)の策定について」は、「事務局の修正案で特に問題なく、承認します」とのご意見でした。</p>
委員長	<p>事務局より説明がありましたが、議題 1「パブリックコメントの実施結果について」、何かご質問・ご意見等ありますでしょうか。</p>
委員	<p>資料 3 のパブリックコメントの件数のところについて教えてもらいたいが、意見者数が 53 人というのは、多いのか、少ないのか、あるいは想定の内なのか、参考までに聞かせてもらいたい。</p>
事務局	<p>パブリックコメントの意見数ということですが、全 53 人ということで、人数としては事務局側の想定の内と考えています。他のこういった計画案などと比較するのは、なかなか難しいですが、今回よりも多いものもありましたし、条例案の変更などの場合、数件ということも多くあります。今回、一から作る施設に対しての計画案ですので、このくらいの件数は、事務局としては想定内と考えています。</p>
委員長	<p>よろしいですか。他にご質問・ご意見等ありますでしょうか。</p>
委員	<p>今の質問と被るかもしれないが、日進市の人口が約 9 万人に対して 53 人ということは、全体に換算すると 0.05%に過ぎないと思う。これは非常に少ないと思うが。広報活動ができていたのかという部分では疑問に思っていて、この点についてはどのように考えているのか。</p>
事務局	<p>人口全体に対して 53 人の意見ということは少ないのでは、という意見ですが、広く市民の皆様にごまで伝わっているかということについては、本委員会は市民参加の手続きとして設置した附属機関ですので、毎回、市ホームページ等で会議内容を公開しています。今回のパブリックコメントについても、市広報紙に掲載したほか、市ホームページや福祉会館等で周知しており、市民の皆様には広くお伝えをさせていただいたものと考えています。ただ、そういったご意見をいただきましたので、今後も市民の皆様にはできる限り周知できるような形で進めていきたいと考えています。</p>
委員長	<p>他にご質問・ご意見等ありますでしょうか。</p>
委員	<p>かつて議論したような気がするが、資料 3 の 3 ページ、No.31 の「市の考え方」に使われている「製品」という活字について調べてみたが、「製品」といった場合には、正式にはこれしか出てこない。ところが、前文から判断すると、この「製品」というのは違和感がある。</p> <p>例えば、市内の専門店というのは、何かスイーツだとか着る物とか、多分そういうものを想定するだろうし、友好自治体というのは、木祖村と志摩市となる。その友好自治体の何か商品を売るといった場合も、「製品」という言葉の意味を調べてみると、工業において原材料を加工した後の完成品を指している。そうすると、前の文章とは違和感がある。では、「製品」という用語に置き換えてみようと考えたら、こういう用語はなさそうである。ここの表現は違和感があるので、何か別の「商品」とか、何か別の表現に変えた方がしっくりくるのではないかと思う。「製品」といった場合は、原材料を加工して作った商品ということであるので、しっくりこない。だから、私の意見であるが、何か他の表現に変えた方がいいのではないかと思うが。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。こちらの用語の表現については、確認させていただいて、適切な表現にしたいと考えます。</p>

委員長	他にご質問・ご意見等ありますでしょうか。
委員	今の委員のご指摘について、例えば経営学の中で言う場合、商品(製品・サービス)というような、商品という表現を使うことが多い。
事務局	そのような修正で考えます。
委員長	今、委員から提案がありましたので、そのような形でご検討ください。他にありますか。
委員	<p>これも表現の問題であり、私の解釈でもあるが。基本計画(案)25 ページ、資料3の18 ページにある文言の修正案について、平成17年から2005年に修正するということだが、和暦を西暦に変えるというのは、NPO法人日進野菜塾が出している活動概要に2005年と西暦で使われていて、それをそのまま持ってきたと解釈している。</p> <p>しかし、基本計画(案)として冊子にまとめる中で、全て西暦ではなく和暦で表示されている。それから、一般的に行政が使用するのは、和暦が原則だと思う。そうすると、この修正も違和感があるので、これに協力していただいたNPO法人日進野菜塾にも敬意を表しながら、その原則に立てば、例えば、「平成17年(2005年)」か、その逆でもいいし、やはり和暦を残しておくというのがいいと思うがどうか。</p>
事務局	こちらについては、ヒアリングにご協力いただいた日進野菜塾に、内容確認のため文章校正をお願いしています。ご意見のとおり、行政の刊行物ですので、和暦での表示もお話させていただいていますが、団体の方からできれば西暦でお願いしたいとのことでしたので、西暦にさせていただきました。ご意見もありましたので、かつこ書き等で対応したいと考えます。
委員	<p>最初に、374件ものパブリックコメントを整理されたことについて、さぞ時間と労力を要することだったと思う。事務局の苦勞に感謝と労いを申し上げます。</p> <p>今回、反映されなかった分類Cの意見や、そのほかの意見や要望といった部分は、次の基本設計といった段階に入っていく時に、しっかりと引継ぎされることは大事なことと思うので、その点をお願いしたい。</p> <p>そして、あと一つだが、今回、このような基本計画(案)ができてきて、いくつか他のものを参考に見てみたが、これほど法令に基づいて詳細な積算根拠の示された、100ページにまたがるような基本計画(案)というのは、なかなか他市町ではみられないものである。市町によっては40～50ページで終わってしまうようなものもある中、非常に充実した基本計画(案)になっているのではないかと、私の所感として申し上げたい。</p>
事務局	ありがとうございます。委員のご意見のとおり、分類D～Fを始めとするその他の意見につきましても、参考として活用させていただければと考えています。
委員長	他にご質問・ご意見等ありますでしょうか。
委員	これは誤字脱字になるが、資料3の5ページのNo.82の「市の考え方」の1行目だが、「誰もが使いやすい施設・・・」となっており、「い」が抜けていると思う。
事務局	修正します。
委員長	他にご質問・ご意見等ありますでしょうか。
委員	意見の全容を拝見したが、概算事業費に関する意見が10件を超えている。この件については、途中経過であるとか、今後の公開スケジュール等はどのように考えているのか。

事務局	今後、管理運営について指定管理者を定めていく手法の検討や、設計の段階において詳細なものが決まってきた段階で提示できるものと考えています。
委員	道の駅の情報をいろいろ調べていると、県内でも赤字で苦戦しているところも多いと聞いている。道の駅の赤字を民間企業と同じように考えるべきか、公共サービスの費用と捉えるべきか、というのは意見が分かれると思うが、自治体の財政悪化につながるようになってはいけなないので、民間のように効率を求めていくようになるのではないかと思う。ただ、公設民営でその施設を作ったからといって、その後、民間に丸投げしてしまうことになってしまうと、市民の理解が得られないのではないかと思う。この地域に不足している機能を補っていくのが道の駅の役割だと思っており、日進市の場合、子育て支援や防災に力を入れていくということなので、「本当に何ができるのか」ということを市民と対話して作っていかなければ、発展につながらないのかなと思っている。市民との対話についてはどのようにお考えか。
事務局	具体的に、このような形というのは未定で、今後検討していきますが、市民の意見については参考にしていく必要はあるので、例えば、ヒアリングなど、そうした形で市民の声を届けていただくようなことも考えています。
委員長	良いご意見をいただいたと思います。ありがとうございます。
委員	意見というよりも、基本計画(案)について、細かく修正を施していただきありがとうございます。 せつかくなので一つ意見だが、概要版の裏面について、配置計画のところ、そして右側に施設配置の基本方針の中に、「市道栄本郷線からのアクセス」というような表現を入れている。せつかく本編の修正が入ったので、図のほうも栄本郷線が入るように、統一されることを望む。
事務局	こちらの図についても修正したいと考えます。
委員長	図に入れておいてください。お願いします。
委員長	他にご意見等がないようでしたら、議題2に移りたいと思います。 議題2「基本計画(案)の策定について」、先ほど委員の皆さんからいただいた意見については、修正できるところは修正するというご意見だと思いますが、基本計画(案)の策定について、ご質問・ご意見等ありますでしょうか。なお、ご承認いただいた後は、市長への答申を行いたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。
委員	基本計画(案)の27ページだが、にっしん観光まちづくり準備委員会の要望において「平成29年度末を目標に観光協会設立」と記載されているが、これは設立されたのか。
事務局	年度内には設立予定と聞いています。
委員	この基本計画(案)の中には、DMOのことが謳われている。DMOについては、観光協会が基本的にはDMOにアップデートされていくというのが一般の流れである。なのに、日進市では、観光協会もないのにDMOから出てきており、果たしてできるのだろうか、成果は見込めるのか、と思っている。第2回の委員会あたりで質問したと思うが、愛知県でもまだ3箇所ぐらいである。全国規模で動いている国交省の計画の中では一つだけ立ち上がっている状況で、かつての中部広域観光推進協議会がDMOに移行し

	<p>た。愛知県内に3つあるDMOも、長い観光協会の活動の歴史の上にあってDMOに発展、改称した状況である。</p> <p>そういう意味でいえば、日進市はベースのないところにいきなりDMOを作っていくのか。このあたりを、にしん観光まちづくり準備委員会の委員でもある亀倉委員の意見を聞きたい。観光協会なしでDMOが高々と謳われていると、私は観光の専門家であるが、違和感がある。このまま、この計画が本当にできるのか、一段飛び越えているのではないかと。文言として平成29年度に観光協会設立と出てくるが、観光協会設立に向けた動きについて、DMOの事務所も設計図までできているが、本当に出来るのかどうか、亀倉委員と事務局の両方に意見を聞きたい。</p>
委員長	<p>事務局からは何か回答できますか。この委員会において、DMOの中身の話ができるかは分かりませんが。</p>
事務局	<p>市ホームページ等でも掲載していると思いますが、本市ではDMOの設置を目指して頑張っているところです。今回、27ページに記載している内容については、にしん観光まちづくり準備委員会にお聞きして、この要望内容を書かせていただいているので、DMOに向かっていることは確かと思っています。日進市としてはDMOを目指すということで、観光協会をこれから設立して、次のステップとしてDMOに向かっていくということも本市の中でオーソライズされていますので、このような形で進めていきたいと考えています。</p>
委員長	<p>本委員会は、DMOの委員会ではありませんので、DMOの内容の議論は控えたいと思います。</p>
委員	<p>基本計画(案)の承認を取ることなので、確認をさせてもらいたい。DMOというのが、文言としてこの基本計画(案)の中に入っているし、DMOの事務所まで施設として中に入っている。今のはまだ納得できる回答ではないので、亀倉委員の意見も聞きたい。</p>
委員	<p>この場はDMOについて議論する場ではないので、DMOの委員会の中で、どのような話があったのかということについて、簡単に報告させていただく。</p> <p>過去の本委員会において、私が直接申し上げたことであり、繰り返しになるが、観光協会として皆さんが想定されている部分と、若干違和感があることは重々承知している部分である。</p> <p>日進市の中で検討している観光まちづくり協議会、協会、それからDMO法人というのは、すでに日進市内にある観光スポットなどを積極的に情報発信していくという部分が主目的ではない。もちろんその部分も含めていて、基本計画(案)38ページにある「ぐるぐる NISSHIN」というのもその一つであるが、それよりも竹の山などのように、だんだんと市外から日進市の中に交流人口が増えていく流れの中で、市民による経済活動の活性化、そういったものをまちづくりという表現の中で表して、それが市民も楽しめる、そして、それがきっかけになって、ゆくゆくは外部からも多くの方々を訪れるような、市内の市民、各種団体の起業意欲を刺激するような仕組みの一つとして検討を進めている。</p> <p>普段、観光協会として想定されているようなものに、さらにまちづくりとしての機能が付加された、市民の手で市民が誇りを持ち、「稼ぐ力」という表現を使うこともあるが、そ</p>

	ういったものを引き出せるような地域づくり、まちづくりにつながっていくための組織が、DMOを目指す観光まちづくり協会と認識いただけると大変ありがたいと思う。ご理解のほどをお願いしたい。
委員長	ありがとうございました。よろしいですか。
委員	<p>基本計画(案)について採決を取るということなので、私がずっと拘っている部分を確認しておきたいので、無駄な意見だとは私は思っていない。今の説明の中に、道の駅が平成33年に開駅してすぐ、ということではなさそうであるが、他地域からの人を呼び込んで、にぎわいを起こすという説明があった。</p> <p>これは、この基本計画(案)の中に、地域振興、地域のにぎわい作りというのは盛んに言われているけれども、これも第1回あたりの委員会で私が質問したが、なぜ「広域」という言葉を使わないのかと。つまり、市域外からの人を呼び込むと言わないのかと。道の駅の宿命としては、市域外の人々がどんどん来る可能性がある。そうしたら、この計画の中に、市域外の人たちをどう呼び込むかということについても触れる必要があるのではないかと。亀倉委員の説明にも、今日明日ではないにしても、市域外からの人を呼び込んで、にぎわいを作っていく、そして、うまくいけば産業をそこに興していくという、そういう趣旨が含まれているのだから。今確認してみても、その部分に対しては、やはり私は少し納得のいかない部分がある。</p>
委員長	<p>議題に戻りますが、他にご意見もないようですね。</p> <p>基本計画(案)については、承認ということでよろしいでしょうか。</p>
全委員	(異議なし)
委員長	<p>それでは、承認ということで進めさせていただきます。全5回にわたって委員会を開かせていただき、委員の皆様からは多くのご意見等いただきまして、大変長い間ありがとうございました。本日の議題はこれにて終了させていただきます。事務局にお返しします。</p>
事務局	<p>それでは、事務局を代表いたしまして、委員の皆様にお礼を申し上げます。</p> <p>日進市道の駅基本計画につきましては、検討委員会の委員の皆様には、いろいろなご意見をいただき、ありがとうございました。今後ですが、本日の基本計画(案)を基に基本計画を策定し、各種設計を始め、事業を進めてまいりたいと考えております。また、委員会でご意見をいただきました、特に管理運営計画の検討や維持管理について、できるかぎり市税を費やさないようにしっかりと検討させていただきながら、今後の事業に進めてまいりたいと考えております。</p> <p>約1年の間でございますが、本当にご尽力いただき、誠にありがとうございました。</p>
委員長	<p>承認いただきました基本計画(案)について、市長に答申したいと思っております。事務局には準備をお願いしたいと思います。</p> <p>それでは、以上をもちまして第5回日進市道の駅整備検討委員会を終了いたします。本日はありがとうございました。</p>
	・閉会(午後3時50分)